



向井ちひろ市議会通信 NO.36

こども・子育て支援の充実を！（長月会議）

待機児童・保留児童について

現在、丹波篠山市では、保育園等に申し込んでも入園できない待機児童が1名、保留児童が101名にのぼります。その中でも0、1、2歳児の保留児童が多いこと、味間地区に集中していることも課題です。共働き世帯やひとり親世帯が増え、保育ニーズが高まっていること、そして保育士等の確保が難しいことが要因です。市は、にしき保育園を増築し、今年度は定員を15名増、遠距離通所補助制度をつくり、現在9名支援しています。しかし、未だ解決には至っていません。私は、待機・保留児童となっている方々の状況を理解し、より良い保育環境を早急に整えること、また民間事業所による小規模保育事業を進めることを提案しました。

こどもの居場所について

近年の夏は猛暑のため公園で外遊びが難しくなっています。こどもが遊べる室内施設、子育てふれあいセンターの開館時間の延長、センター内でのお弁当を食べる場所等、こどもと保護者が安心して過ごせる居場所が求められています。

そこで、子育てふれあいセンターを昼食時に利用できるようにすることや、対象年齢外のきょうだいも一緒に利用できるようにすること、市民センターや公民館等の公共施設を親子に開放するなどこどもの居場所の充実を提案しました。

高校生等医療費無償化について

現在、中学生までの通院・入院医療費及び高校生等の入院医療費は無償化されています。高校生等の通院医療費も無償化を進めるべきであると提案しました。

*こども・子育て支援については、長月会議（9月議会）の一般質問の録画が配信されていますので、ぜひ動画をご覧ください。#丹波篠山市役所→市議会→向井千尋

*子育ての悩みや疑問など、どんなことでもお気軽にご相談ください。

（090-7550-7596）電話、SMS、メール等お気軽にご連絡ください。



皆さまから寄せられた声にとりくんでいます

*災害に備えて防災を学びたい。研修などを行いたいけどどうしたらよいのか？（団体役員）

→研修会などの相談に応じます。（市民安全課）

*長年放置されている空き家が崩壊し、木も茂り荒れ果て、獣が住みつき困っている。

（自治会長）

→現場を確認し、担当課にお伝えしました。

地域での催し等に出席しました

・雲部ふるさと夏まつり	・劇団オンガクヤマ第12回公演
・三田後川上線期成同盟会総会	・ふるさと後川夏祭り
・西荘納涼大会	・日置地区ふるさと夏まつり
・西紀ふるさとまつり	・デカンショ祭り
・後川下奥合同敬老会	・日置地区敬老会
・まちなみアートフェスティバル	・観月園遊会
・城東小学校運動会	・春日神社能舞台竣工式
・北近畿自動車道路豊岡道路開通式	・細工所自治会敬老会

視察・研修などに参加しました

・小規模保育園 あんよ（神戸市）

・ケアと暮らしの編集社 だいかい文庫（豊岡市）

*この他にも地域での催し等に参加させて頂いています。

ぜひ、小さな集まりにお声かけ頂き、皆さまの思いをお聞かせください。

#向井ちひろ #向井ちひろと千の声 SNSで日々の活動を発信しています。



向井ちひろ（丹波篠山市議会議員 副議長 会派「福祉と教育」）



千の声 No.36

2024年10月発行（偶数月第1土曜発行）

向井ちひろと千の声

丹波篠山市宮ノ前315番地3

☎ 079-555-2625

携帯 090-7550-7596

HP mukaichihiro.org

メール info@mukaichihiro.org